

豪雪で自衛隊派遣を要請	2
児童・生徒の安全な登下校を	3
スキー場再生に向けて挑戦する戸狩の取り組み	4
飯山市目立計画書の策定状況	5
障害者自立支援法が始まります	6
昨年を振り返って	7
申告は正しくお早めに	8
森の家がグリーンツーリズム大賞優秀賞受賞	10
	12
	13

豪雪災害

未曾有の豪雪が住民生活を直撃 危険回避に自衛隊派遣を要請

観測史上例のない豪雪に

12月中旬から断続的に降り続く雪により、近年にない厳しい冬となった飯山市。1月8日には飯山観測所で2m55㎝、岡山地区では4m48㎝を記録し、1月としては観測史上例のない積雪量となっております。

市内では、屋根雪の落下による死者のほか、雪下ろし作業中の落下による負傷者が出るなど、人命に係わる事故も相次いで発生しました。また、家屋の倒壊・半壊等の被害も発生しました。

市では、この豪雪に対応するため12月27日に豪雪災害対策本部を設置し、情報収集を進めながら懸命の除排雪作業に当たってきました。**自衛隊に災害派遣を要請**

しかし、連日の降雪により高齢者の一人暮らし世帯を中心に、さらなる家屋倒壊の危険性や、緊急車両が通行できない道路が大幅に増加し、市では対応しきれない状況になったため、1月6日、県に陸上自衛隊の災害派遣要請



重機で通行が困難な市道の除雪を行う

を申請しました。

知事の要請を受け、陸上自衛隊では、1月7日から113名の隊員が飯山市に入り、支援が必要な箇所の除排雪作業に当たりました。高齢者世帯などでは、家



④降りしきる雪の中、雪に埋もれた市営金山団地を掘り起こす陸上自衛隊員。
⑤除雪ボランティアの輪も広がり、市外・県外から多くの方々が訪れ作業に従事してくれた。写真は、木島児童館周辺の雪かきを行う長野市の有志の皆さん。



⑥安全確保のため、交通標識やカーブミラーの除排雪を行う千曲市の皆さん。熱心に取り組んでくれた。

屋周辺や屋根雪の排除作業に従事し、住民からは安堵の声が聞かれました。また、すれ違いが困難な道路の除排雪作業も精力的に進めていただきました。

ボランティアの輪も：

一方、市外の有志による除雪ボランティアの支援の輪が広がっています。市や県の社会福祉協議会を通じて、1月11日現在で273人の皆さんが飯山市を訪れ、支援が必要な世帯などで、除雪作業に当たってくれました。

脳卒中予防血液サラサラ講座公開講演会 今話題のメタボリックシンドロームとは

日本人の3大死因は、がん、心臓病、脳卒中です。心臓病と脳卒中は「循環器病」と呼ばれており、「引き起こす主因はともに「動脈硬化」です。

最近、動脈硬化の危険因子として「メタボリックシンドローム」という言葉が登場しました。動脈硬化を急激に悪化させるメタボリックシンド

日時 1月30日(月)
午後1時30分～3時
場所 飯山市保健センター
講師 星 研一先生(厚生連北信総合病院神経内科医長)

時の話題

木内市長から

第20回 豪雪の新年



大変な豪雪の中、平成18年を迎えました。市では現在、豪雪災害対策本部を設置し対応にあたっています。1月4日現在常盤の観測地で234cm、岡山で403cmの積雪で、これは観測史上最高といわれる昭和20年のペースを上回る状況となっています。今冬の雪の特徴は12月上旬からずっと降り続いており、12月中に2～3回の雪下ろしを行うなど例年に比べ約1ヶ月早く冬将軍が訪れていることです。

市民の皆さんにおかれましては毎日の雪との闘い本当にお疲れのことと心からお見舞い申し上げます。市におきましては市内の生活道路の確保を第一に道路の除雪にあたっています。除雪の委託業者の皆さんも夜2時からの出勤等頑張ってくださいありがとうございます。車社会の現在ですので、市民生活の安定の上からも道路除雪に全力を尽くしていきたいと考えています。

高齢者世帯も年々増えており、特にこの豪雪では屋根雪処理、排雪など大変困っている状況であります。地域における助け合いの中で是非対応していただきたいと思っております。当飯山地方は雪国として昔から互助・共助の精神でお互いに助け合い支え合って生きてきました。豪雪の今冬こそ、その助け合いの精神を発揮していただき乗り切ってください。皆様方のご協力を切にお願い申し上げます。

本格的な厳冬期を迎え、さらに多くの降雪の恐れがあり、この時点で万全な除排雪等を行わないと甚大な被害が予想されるため、1月6日に県を通じ自衛隊に派遣要請をしました。自衛隊の皆さんには、弱者世帯の倒壊の恐れのある家屋の雪下ろしを行っていただいております。また、各地からボランティアの皆さんも除排雪に来ていただいております。大変ありがたく思っています。

冬はまだ始まったばかりです。今までに体験したことのない豪雪も今後想定されます。市民の皆さんも健康の維持に十分気をつけられ、雪の対応にあたっていただきたいと思います。

市も総力をあげ豪雪対策に取り組んでいく覚悟があります。市民の皆さんとの協働の力により、この冬の克雪にあたってまいりたいと考えております。